

# PCIT（親子相互交流療法）について

PCITとは、親子関係が今より少しでも楽になるために、親子が一緒に遊びながら、必要なスキルを練習し、身につけていく療法です。



## \*対象となる親子

2歳から12歳までの親子

子どもがぐずる、かんしゃくをおこす、くちごたえをするなど、子育てに難しさを感じている親御さんが、ご家庭でできる効果的な対応方法を学びます。

お母さんとお子さんだけでなく、希望に応じてお父さんのご参加も可能です。

## \*PCITの特徴

- ① 親子が楽しく過ごすために必要なスキルを保護者の方が身につけるまで、相談員が保護者の方に対し、トランシーバーを使いながらサポートします。  
いま、その場でうまくできていることや良い変化をお伝えしたり、どうすればよいかを具体的にお伝えしていきます。
- ② PCITは、親子が楽しく過ごせるようになることを目的とした段階（CDI：子ども主導期）と、保護者が主導となり、効果的な指示の出し方や不適切な行動を減らすための方法を練習する段階（PDI：親主導期）の2つに分かれています。
- ③基本的には、週に1回の頻度で行います  
(1回60～90分、通常12～20回で終了となります)

## \*料金

無料 \*資料代として初回到3,000円徴収します  
\*アンケートへのご協力をお願いしています



ご関心をお持ちの方は、下記にお問い合わせください。

大正大学カウンセリング研究所

担当/犬塚・柳田・西牧

電話：03-5394-3035 (月～金 9～17時)